

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価計画書】

中学校区におけるめざす子ども像  
個性を伸ばすとともに自らを律し、他を思いやることのできる子

堺市立五箇荘東小学校  
校長 卜部 啓一

令和2年度 重点目標

『・自ら学び社会で生かす「総合的な学力」の育成』、『・教育活動全体を通じた人権教育の推進』を重点目標に、本校の教育目標「よく考え想像力のある子」「みんなと仲良く思いやりのある子」「健康で最後までやりぬく子」の育成をめざす。

確かな学びの現状  
・堺市の学びの診断の『総合的な学力』において、「教科学力」は堺市平均と同程度であるが、「学びの基礎力」や「社会的実践力」が堺市平均を少し下回り課題である。  
・国語の正答率は、4年生は堺市平均と同程度で、他の学年は堺市平均を上回っているが、「漢字を書く」「漢字を読む」ことに関して課題が見られる。  
・算数はどの学年もほぼ堺市平均と同程度であるが「数量関係」や「図形」の領域にやや課題が見られる。

豊かな心・健やかな体の現状  
・新体力測定において、8種目中7種目で堺市平均を下回っている学年があり課題である。  
・年間を通して体力向上に取り組むため、業間を利用して、体を動かす機会を設定したり、委員会活動(体育委員会)の一環として遊び方の紹介などを行う時間を設定したりする。また、体育の活動内容の工夫と、運動量を確保する授業づくりを行ったり縄跳び月間を設けたりする。  
・「いじめはいけない」「人の役に立ちたい」「自分にはよいところがある」と回答している児童は、全国平均を上回り、昨年度より4ポイント程度向上している。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組 ★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～10月)	達成状況(年度末)	
								自己評価	学校関係者評価
確かな学び	総合的な学力の育成	「教科学力」「学びの基礎力」「社会的実践力」をバランスよく育成し総合的な学力の育成を行う	「五箇東スタンダード」や「東っ子のノートの使い方」をもとに、どの学年においても基本的な形が定着できるように学習習慣や学習規律を確立させ基礎基本の定着を図る。 授業だけでなく、「言語力」を高めるために、読み聞かせや詩の暗唱(詩の会)での発表を行う。さらに、読書ノートの活用や朝の読書時間の充実を図り読書習慣の確立をめざす。	基礎基本問題の正答率が昨年より上回る。学校の宿題をする児童の割合の増加	学びの診断、定着テスト	毎学期 年度末			
	授業改善	五箇荘東スタンダードに基づき、子どもたちの「伝える力」を育成するために、自ら伝え、深め合う授業づくりをめざす	算数の教科で各学年、年1回以上の研究授業を実施し、全教員で研究討議を行い「伝える力の育成」をめざして授業力を向上させる。 ●授業において、自分の考えを言葉や式、図を使ってわかりやすく書くことができる場面を積極的に取り入れる。 主眼的・対話的で深い学びを実現するために、話し合いとなる課題設定を行う。	各学年、年1回以上の研究授業を実施する 「友達のを考えを受け止めて、自分の考えを持つことができる」や「話し合う活動をよく行っているか」の肯定的評価が昨年より増加 授業で「解決してみたい」「取り組んでみたい」と感じる児童の増加。「話し合う活動を通して自分の考えを深めたり広げたりする」の肯定的割合の増加	学びの診断	年度末			
			実践報告	各学期					
豊かな心・健やかな体	心の教育の充実	一人ひとりのよさを発揮し、認め合う集団作りをめざす ・学校いじめ防止基本方針に基づきいじめの防止、早期対応、早期解決を行う	道徳の時間を要として、教科等と関連を図りながら、計画的・継続的に道徳教育を充実させる。 ●物事を最後までやりきる成就感、達成感が得られるように取組を実施し、自尊感情を醸成する。 ●学校いじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止、早期発見、早期解決に積極的に取り組む。	全学級が道徳の年間計画通りに確実に実施する 「自分にはよいところがある」「物事を最後までやり遂げてうれしかった」の肯定的な回答の割合が昨年度より増加 「いじめはいけない」と回答する児童の割合の増加。「人の気持ちがわかる人になりたい」の肯定的割合の増加	実践報告	毎月 毎学期			
			生活アンケート 学びの診断	毎学期 年度末					
	体力向上	基本的な生活習慣を整え、体力を向上させる	体育の活動内容の工夫と運動量を確保する授業づくりを行う・体育委員会で楽しく体を動かす機会を設定する。 東っ子健康カードを活用し、家庭と連携して基本的な生活習慣を確立する。	「運動やスポーツをすることが好き」と肯定的な回答をする児童の増加 早寝早起き、朝ごはんなど基本的な生活習慣の肯定的割合の増加	学びの診断	年度末			
開かれた学校づくり	安全安心な学校	安全安心で良好な教育環境の整備	学校安全計画に基づき、全教職員で共通理解を図り、安全指導や安全管理に取り組み、事故の未然防止に取り組む	避難訓練、防災訓練、安全点検等を適切に実施するとともに毎日の安全点検を実施する	実践方向	毎月 毎学期			
			地域人材を積極的に活用し、堺版コミュニティスクールづくりを推進する。	五箇荘東コミュニティスクールを構築する	実践報告	年度末			

校長より(年度末)

学校関係者評価者から(年度末)